

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和08年01月26日

計画の名称	新しい未来につながる「100年に一度のまちづくり」(防災・安全)												
計画の期間	令和08年度 ~ 令和12年度 (5年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	知立市												
計画の目標	<p>三河地区の交通結節点である知立駅周辺は、鉄道により市街地が分断され、慢性的な交通渋滞が発生するなど市街地の発展の支障となっている。また、都市基盤も脆弱であり、まちの安全性の低下を招いている。</p> <p>そこで、「100年に一度のまちづくり」として、連続鉄道交差事業(鉄道高架化)、土地区画整理事業などの一体的な整備によって、鉄道で分断された市街地を一つにするとともに、利便性の高い交通ネットワークと三河地区の玄関口として、魅力的な拠点の形成を図るものである。</p> <p>本計画では、社会資本総合整備計画「新しい未来につながる「100年に一度のまちづくり」」と連携して、安全で良好な公共空間を確保することにより、魅力的で快適かつ人にやさしいまちづくりの実現を目指すものである。</p>												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	1,275	A	1,275	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R07)	中間目標値 (R10)	最終目標値 (R12)
1	知立駅周辺土地区画整理事業区域内において、チリュウシユニバーサルデザイン基本計画に基づき、安全・快適な交通環境を創出することでバリアフリー化対策割合を26%(R7)から55%(R12)に増加			
	バリアフリー化対策割合(%) = バリアフリー化対策面積(m <sup>2</sup> ) ÷ 知立駅周辺土地区画整理事業区域内における駅前広場整備面積及び都市計画道路の歩道面積(m <sup>2</sup> ) × 100	26%	41%	55%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
知立市国土強靱化地域計画に基づき実施される要素事業：A01-001、A01-002												

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R08	R09	R10	R11	R12			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-001	道路	一般	知立市	直接	知立市	区画	改築	知立駅周辺地区(名鉄名古屋本線等地区(市))	駅前広場 A=7,200m2	知立市						615	-	
	A01-002	道路	一般	知立市	直接	知立市	区画	改築	知立駅周辺土地区画整理事業((都)知立南北線外)	区画整理 A=13.3ha	知立市						660	-	
											小計						1,275		
											合計						1,275		

(参考図面) 市街地整備

